



看護実践・研究発表会を行いました

看護実践・研究発表会で、今年も7題の口演発表が行われ、4題の学会発表がポスター掲示されました。

現場で感じる疑問を明らかにしたいという思いを持ち、実践の場で考え続けていることが看護の質向上に繋がっていると改めて感じました。

看護部では、発表演題の中から“良くできたで賞”を表彰しています。今回は、緩和ケア病棟の研究が選ばれました。

発表者と共に研究に取り組まれた皆さまお疲れ様でした。研究で得た成果を看護実践に活かしてほしいと願っています。

看護部次長 野田保代

